

⚠ 防災コラム ⚠

これまでの防災コラム
はこちらから▶



☎総務課危機管理室 ☎(52)3744

6月は土砂災害防止月間です。～土砂災害から身を守るために～

近年、1時間あたり50ミリを超える非常に激しい雨(滝のように降る)の頻度が増加傾向にあり、これに伴って各地で土砂災害による被害が多発しています。令和6年7月25日からの大雨により、県内でも酒田市や戸沢村等で大きな被害が出たことは、記憶に新しいかと思います。

6月から秋にかけては、台風や大雨の影響で土砂災害が発生しやすくなります。土砂災害から自分や家族の命を守るために、最低限以下の事柄を確認しておきましょう。

①住んでいる場所が土砂災害警戒区域か確認

普段から自分の家が土砂災害のおそれのある区域内にあるかどうかを高島町防災マップで確認しましょう。

※土砂災害警戒区域外でも、土砂災害が発生する場合があります。付近に「がけ地」や「小さな沢」等があれば注意してください。



②雨が降り始めたら土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意

気象庁のホームページや、テレビ・ラジオで気象情報を確認しましょう。



政府広報オンライン「土砂災害から身を守る3つのポイント あなたも危険な場所にお住まいかもしれません」



③警戒レベル4で危険な場所から全員避難

住んでいる地域に「土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当情報)」が発表されたら、早めに安全な場所に避難しましょう。

避難に時間の掛かる人は早めの避難を心掛けましょう。



【土砂災害の前兆現象の一例】

以下のような前兆現象が確認されたら、いち早く安全な場所に避難を！

- ◎**土石流**：流水の異常な濁り、流木の発生、溪流内で軽石の音、渓流水位の急な減少、地鳴り
- ◎**崖崩れ**：新たな湧水の発生、湧水量の増加、湧水の停止・吹き出し、斜面の亀裂発生・はらみ出し
- ◎**地滑り**：亀裂や段差の発生・拡大、樹木の傾き、根の切れる音、構造物のはらみ出しやクラックの発生、地面の震動、地鳴り、山鳴り